

参加費 無料

ひきこもりの多面的理解と多面的支援

～基本的対応からVR・メタバースがひらく新たな可能性～

近年、ひきこもりを取り巻く状況は多様化し、より多面的な理解が求められています。本研修では、その背景にある要因を踏まえた視点を学び、支援の基本となる関わり方に加えて、VR・メタバースを活用した新しいアプローチについてお話いただきます。講演を通して、これからのひきこもり支援の組み立て方を考える手がかりを学びます。

配信期間

令和8年4月6日(月)正午～
令和8年5月6日(水)午後5時

- ・お申込みいただいた方のみ視聴できます。
- ・期間中、何度でも視聴できます。
- ・視聴にかかる通信料は参加者負担です。

対象

ひきこもり支援に関心のある
医療・福祉・教育・行政の実務者など

申込方法

視聴ご希望の方は、下記の項目で検索または右のQRコードから専用フォームにて
5月1日(金)までにお申込み下さい。

※専用フォームからの申込みが難しい方は、メールまたは電話でお申込みください。

HPからもお申込み頂けます⇒

鳥取大学 子どもの心

検索



北海道大学大学院医学研究院
神経病態学分野精神医学教室 教授

加藤 隆弘 先生



(講師プロフィール)

鹿児島県出身

2000年 九州大学医学部卒。九州大学病院、関連病院で精神科研修

2008年 「メンタルヘルス・ファーストエイド・ジャパン」を立ち上げ

2011年 米ジョージタウン大学精神科 リサーチフェロー

2013年 九州大学レドックスナビ研究拠点 特任准教授

ひきこもり研究ラボ@九州大 代表

2021年 九州大学大学院医学研究院神経病態学 准教授

2025年 4月より現職

著書に『みんなのひきこもり』『精神分析と脳科学が出会ったら』『逃げるが勝ちの心得』『働く人のためのメンタルヘルス・ファーストエイド実践ガイド』など

〈お問い合わせ先〉

鳥取大学医学部附属病院 脳神経小児科 子どもの心の診療拠点病院推進室

電話:0859-38-6775 FAX:0859-38-6776

メール:kokoro@ml.med.tottori-u.ac.jp